

VisuMe

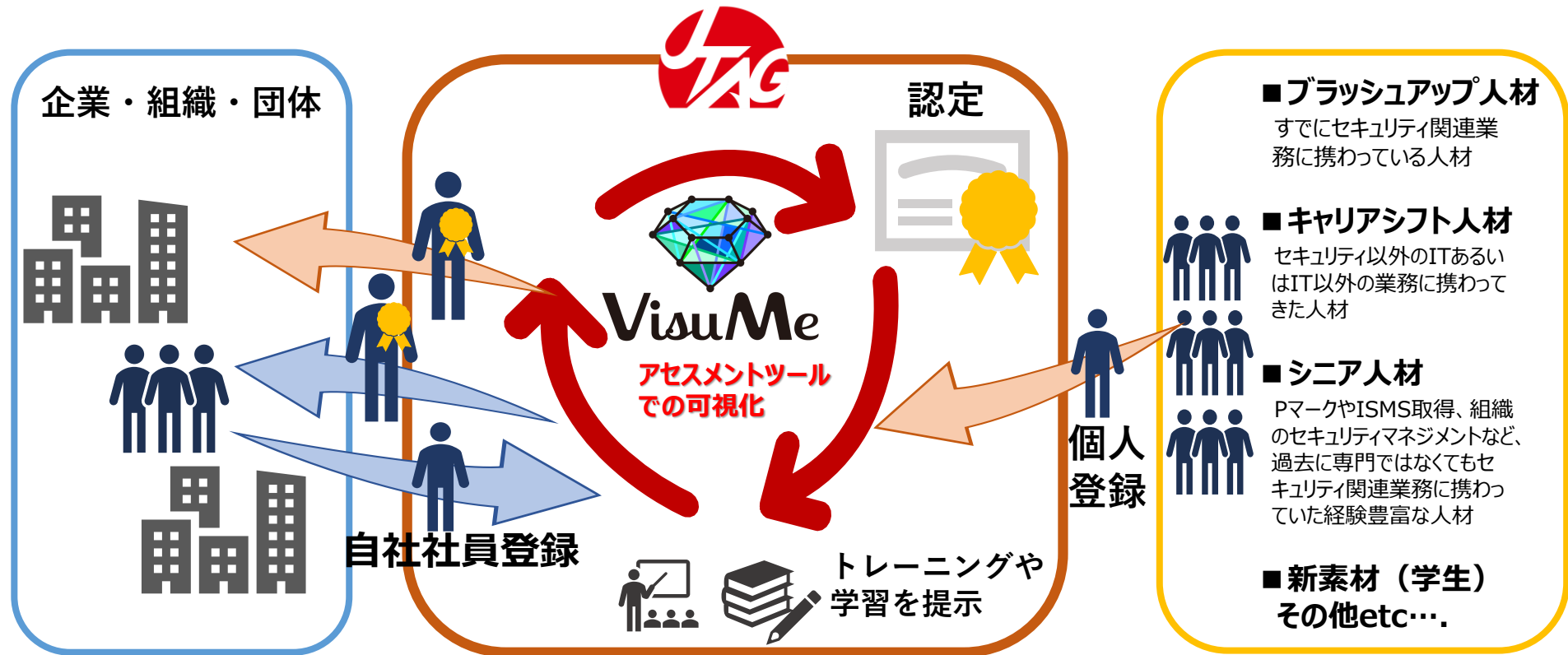
JTAG スキル可視化サービス

VisuMe (ビジュミー)

- NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) 教育事業者連絡会 JTAG認定WGリーダー
- 一般財団法人日本サイバーセキュリティ人材キャリア支援協会 (JTAG財団) 事務局長
大槻 晃助 (株式会社ラック)

JTAGの目的

セキュリティに関係するあらゆる人材に対して精度の高い見える化を実現し実力値を認定する。これにより、効果的で効率的な育成と、必要とされるセキュリティ業務への適材適所がなされることで、社内外における良循環の人材流動化を促進していく。



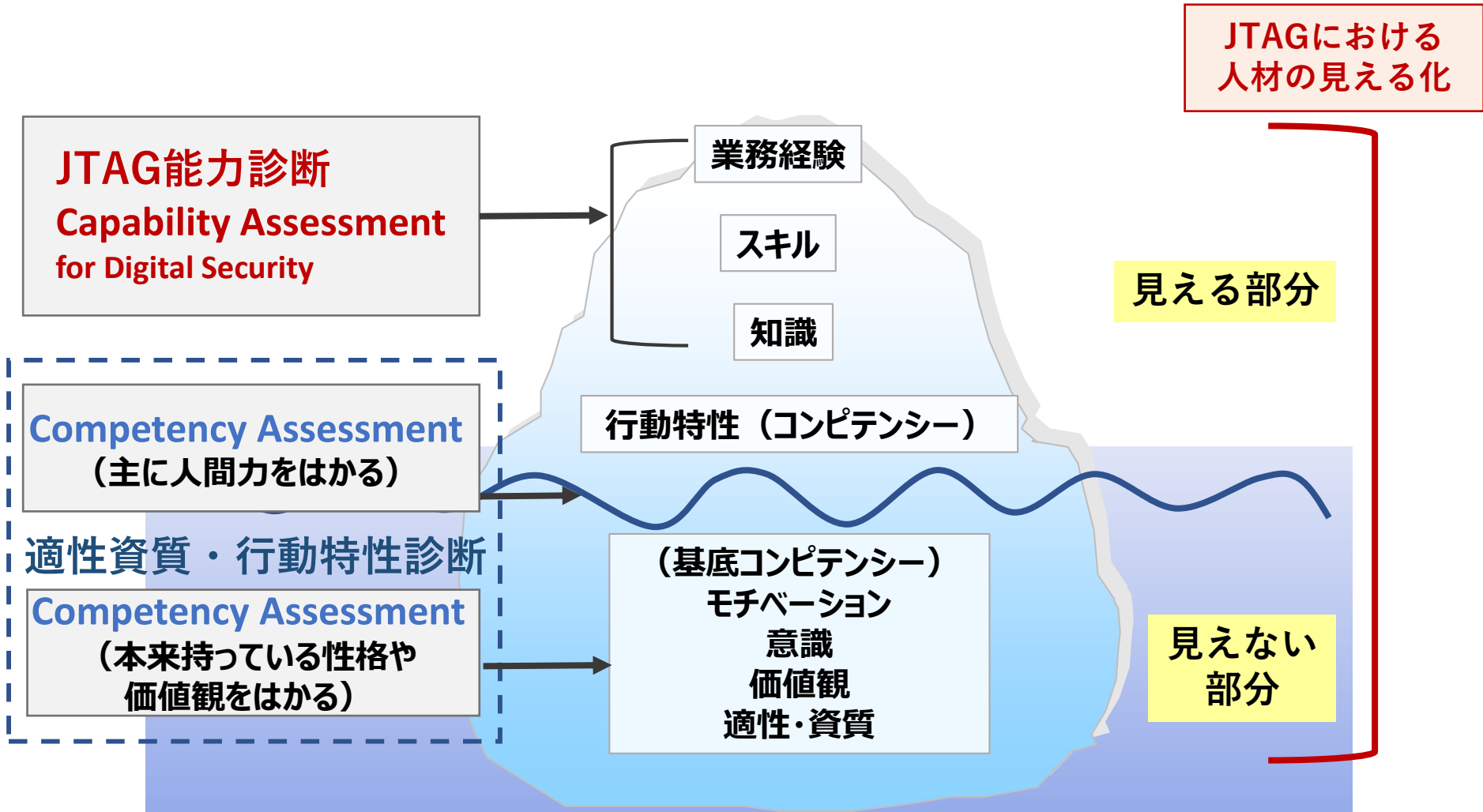
企業などでは、

- ・ 既存人材の適材適所配置や新規の適材採用に
- ・ 育成計画や組織づくりのためのタレントマネジメントに

個人としては、

- ・ キャリアデザインの参考に
- ・ キャリアアップの切っ掛けに

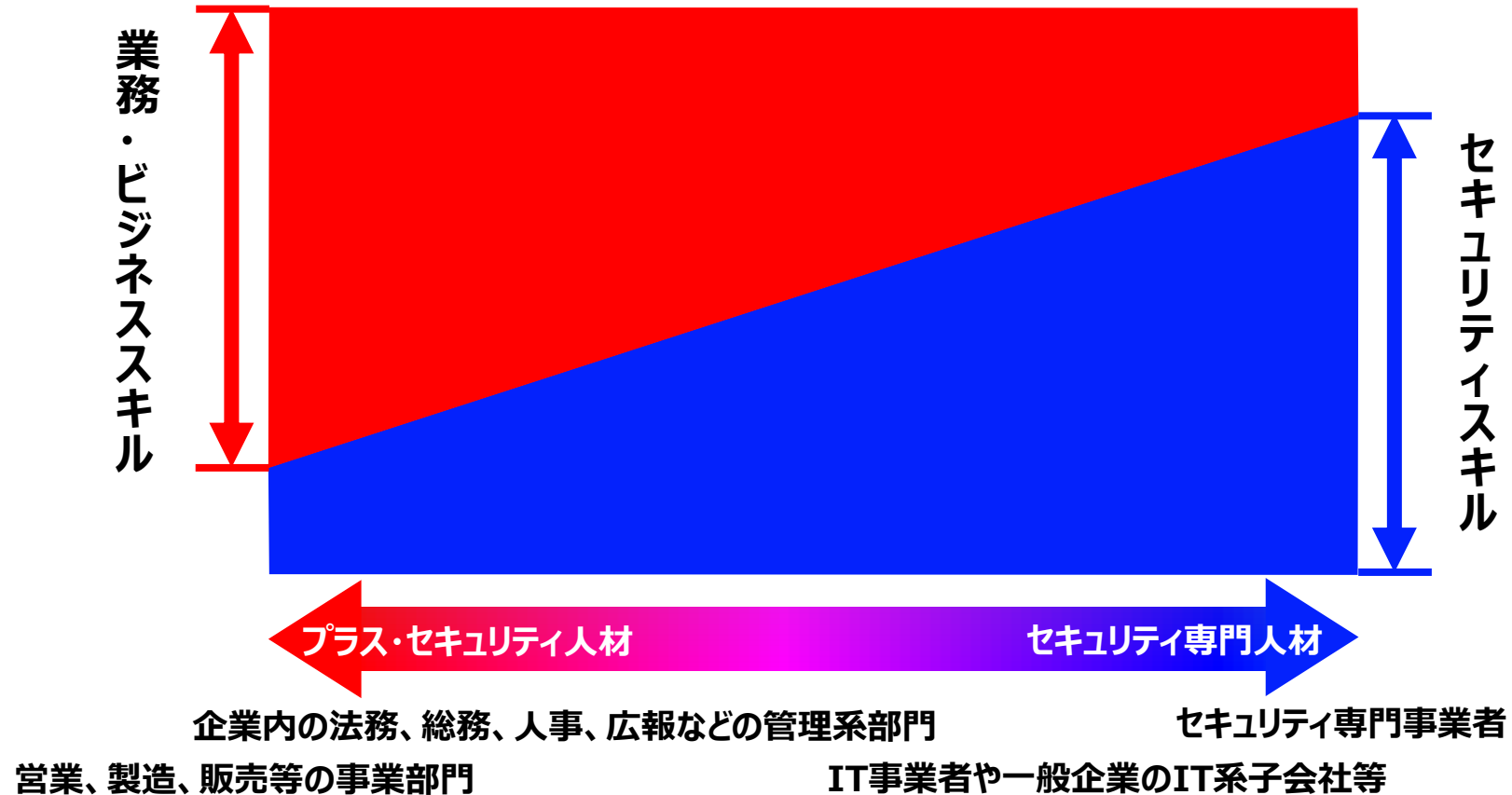
JTAGでの人材見える化の範囲



(C) ネクストエデュケーションシンク社のモデルより

JTAGの定義するセキュリティ人材とは？

JTAGが対象とするセキュリティ人材は、セキュリティの専門家だけに限りません。



<プラス・セキュリティ人材>

企業や組織におけるセキュリティ専門以外の技術担当者や、総務、法務、人事、営業やマーケティングなどITを活用し本来の業務を担う際に、セキュリティについて理解を深め自らの業務に活かしていくことを求められる方々、自組織内のセキュリティ委員やISMS担当、責任者など、本務以外の仕事としてセキュリティマネジメント系の役割を担う方々も対象としています。

みえる化の指標

能力診断

Capability Assessment
for Digital Security

A: テクニカルスキル

テクノロジー スキル	メソトロジー スキル	関連知識
---------------	---------------	------

B: 各種資格

C: 研修・講義等受講履歴

D: タスク/業務実力 (業務経験)

E: コンピテンシー (ヒューマンスキル/コンセプチャルスキル)

F: 人 (セキュリティに携わる上での、基本的な「人」としての信頼度)

適性資質・行動特性診断

Competency Assessment

- 上図のようにモジュール化により、ブラッシュアップやメンテナンスが迅速に継続させていく。
- 能力診断の部分 (A~D)
 - ・SecBokやiCD、ITSSをベースに組み立て。
 - ・技術要素に偏ることなく広範囲のスキルについて指標を置き、多岐に渡るセキュリティ関連業務に対して対応。
- 適性資質・行動特性診断の部分 (E~F)
 - ・能力診断部分との相関分析により、より適材適所の参考情報の提供 (計画中)

どのような「認定」なのか？

Capability Assessment for Digital Security (能力診断)

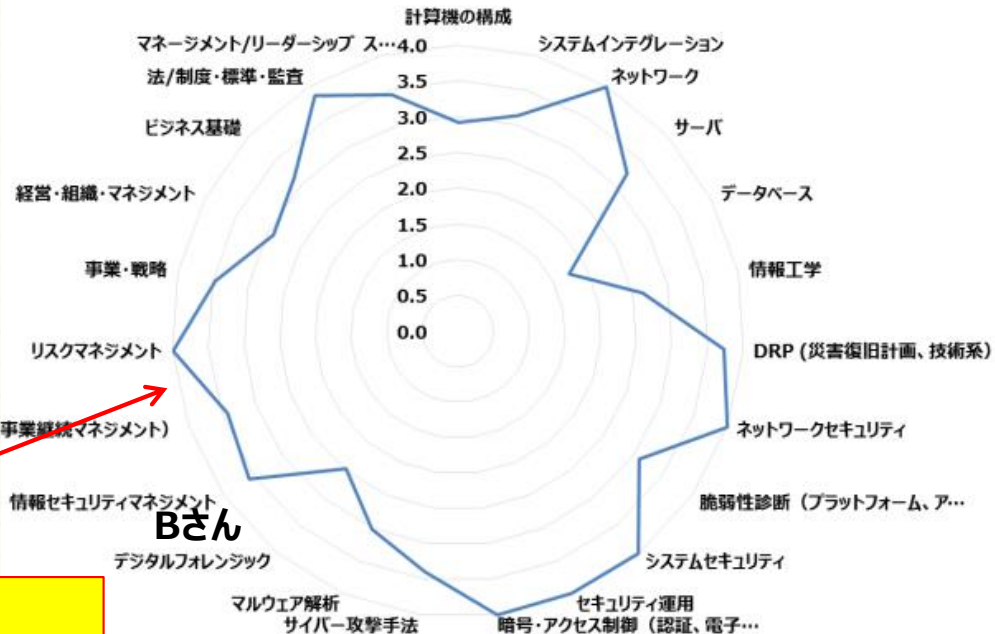
- 初段/中級とか、Aランク/Bランクという**絶対評価をするものではありません。**
- 能力診断 (Capability Assessment) は点数算出されますが、それはJTAGが設定した指標項目に対して**「どのような状態にあるのか」「どのようなスキルバランスなのか」**を表現しているもので、そのとおりかどうかを確認して認定するものです。

Capability Assessment
スキル指標大項目

計算機の構成	2.9
システムインテグレーション	3.1
ネットワーク	4.0
サーバ	3.2
データベース	1.8
情報工学	2.6
DRP (災害復旧計画、技術系)	3.7
ネットワークセキュリティ	4.0
脆弱性診断 (プラットフォーム、アプリ等共通)	3.1
システムセキュリティ	4.0
セキュリティ運用	4.0
暗号・アクセス制御 (認証、電子署名等)	4.0
サイバー攻撃手法	3.4
マルウェア解析	3.0
デジタルフォレンジック	2.5
情報セキュリティマネジメント	3.6
BCM (事業継続マネジメント)	3.4
リスクマネジメント	4.0
事業・戦略	3.5



Aさん



Aさんは “.....” という方” です。

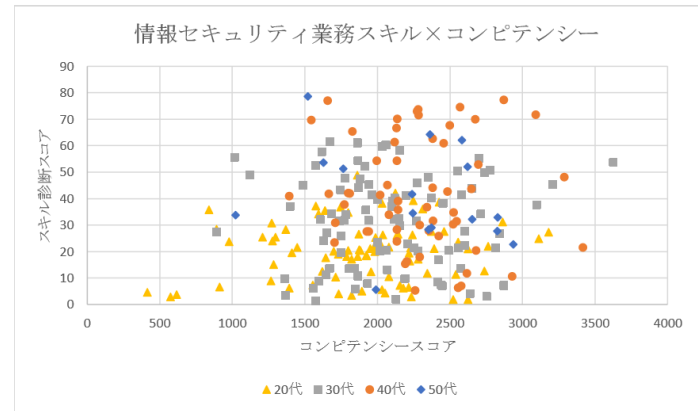
- ▽◇□◎という職種や役割りに対してのマッチング度は75%です。
- △△◇という職種や役割りに対してのマッチング度は95%です。

どのような「認定」なのか？

適性資質・行動特性診断（Competency Assessment）

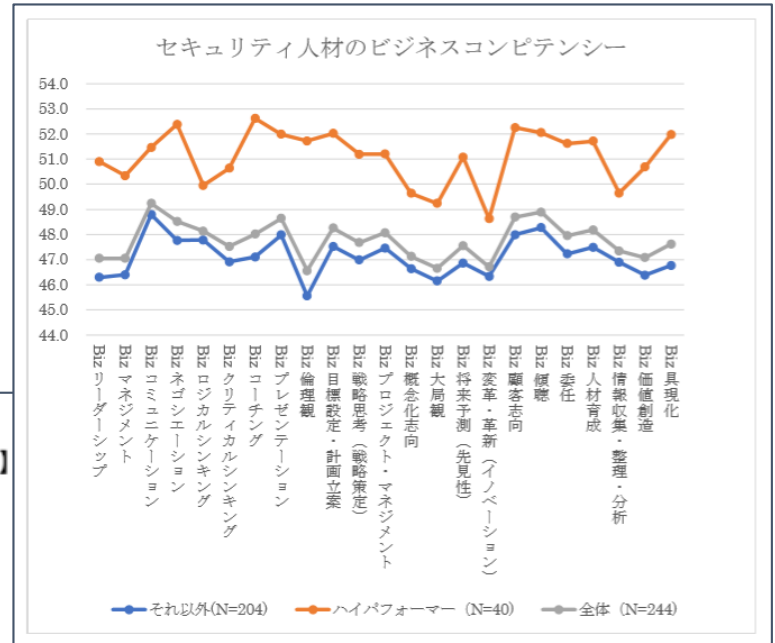
■ 現在は、あくまで参考情報としての活用となります。

1.3.2. 情報セキュリティ業務スキルとコンピテンシーの相関（年齢別）



N=82 (20代) + 89 (30代) + 57 (40代) + 16 (50代) 横軸：コンピテンシスコア 縦軸：スキル診断スコア

図6 情報セキュリティ業務スキルとコンピテンシーの散布図（年代別）



少なくとも真面目なタイプ

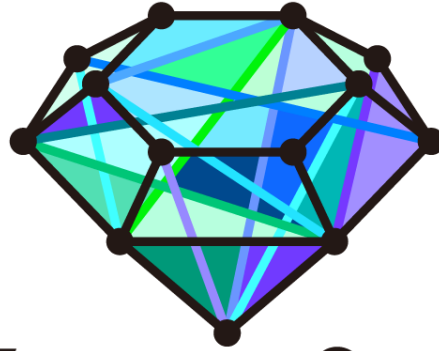
【情報セキュリティ 保守運用人材】



■ 将来的には、スキル評価との相関分析なども含め、業務による適性など人材像をさらなる精度での見える化を進めていく計画です。

参考：
株式会社
ネクストエデュケーションリンク

セキュリティ人材可視化のデモ



VisuMe

サービスは2種類のアセスメントで構成されています。

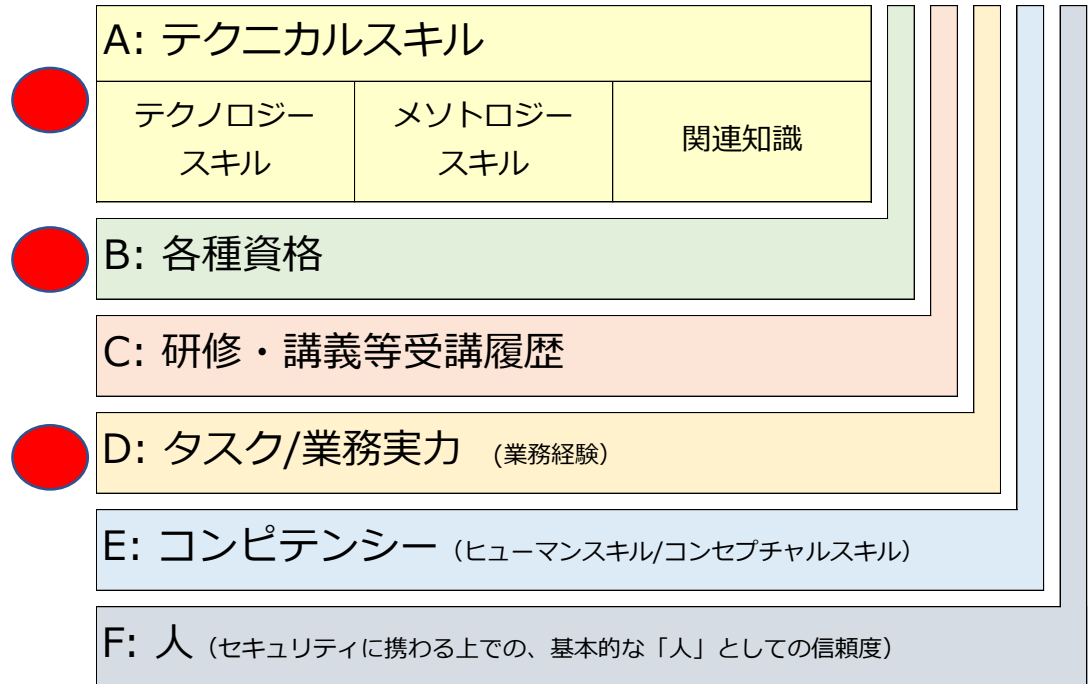
- ① **Capability Assessment for Digital Security** (能力診断)
- ② **Competency Assessment** (適性資質・行動特性診断)

* 本日のデモは①となります。

尚、無料のデモサイトを公開していますのでお試しください。

<https://demo.j-tag.org/>

Capability Assessment for Digital Security（能力診断）では3つの指標から可視化を行います。



アセスメントにあたってインプットする主な情報は、

- ・社会人になってからの通算年数
- ・そのうち、マネジメント経験年数
- ・その通算期間内で経験してきた業務や役割の年数（合算）
- ・保有している資格

デモは、登録者本人操作、企業管理者側操作を相互に交えながら説明します。

診断する



- マイページ
- 管理画面へ切り替え
- ログアウト



JTAG総合IT能力診断サービス

Capability Assessment for Digital Security (能力診断)

nt for Digital Security
セキュリティの専門家だけ
プラス・セキュリティ
の見える化も実施い

、本来の業務を担う際に自
セキュリティに関わっている

各分野における業務経
それまで従事してきた
入力情報に基づいた計
画、情報セキュリティ
マネジメント・経営
アが自動算出されま

JTAGでは、業務や職務、役割の代表例として **サンプルプロフィール** を152種類設定し、参考となるスキルバランスを指標化しています。
皆さんの出力結果と比較することで、そのサンプルプロフィールに従事するために向上させるべきスキルとその程度（スキルギャップ）を把握することができます。
また、現時点でのご自身のスキルバランス、レベルに対してどのような職務に適性の可能性があるのかビジュアル的に確認することができます。

今すぐ診断する >

① 注意事項

本システムは、夜間（3:00～5:00）定期的に再起動を行うため、セスできない場合があります。また、前に入力され、保存されたデータはクリアされます。

（※）推奨ブラウザは、Google Chromeです。スマートフォンや他のブラウザが崩れる場合があります。また、ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。

無料のデモサイト

[\(https://demo.j-tag.org/\)](https://demo.j-tag.org/)

は登録利用者本人のみの機能となります。
企業管理者機能のトライアルをご希望の方はJTAG事務局までご連絡ください。

**見える化ができれば、
どのようなことが出来る？**

その可能性は？

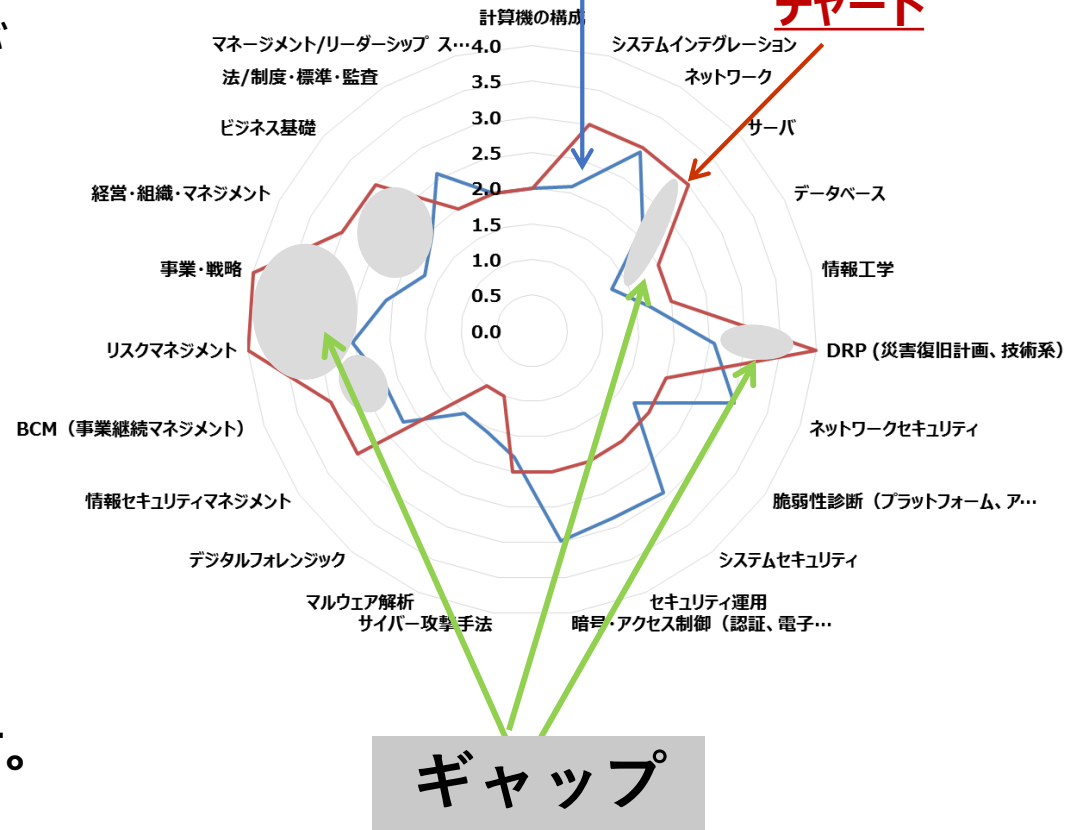
スキルが把握できると？

● 本人の価値としては、
自分は今後どのような学習をするべきか、どのような業務を経験していくのが良いか、キャリアチェンジを具体的にイメージする手助けとなります。

● 企業や組織のマネジメント側の価値としては、
育成・教育プランやジョブローテーション、適材適所配置の参考情報として活かすことができます。
採用時や業務委託時などで、求めるスキルとの適合度を参考にして、ミスマッチを防ぐ情報として活用もできます。

本人のチャート

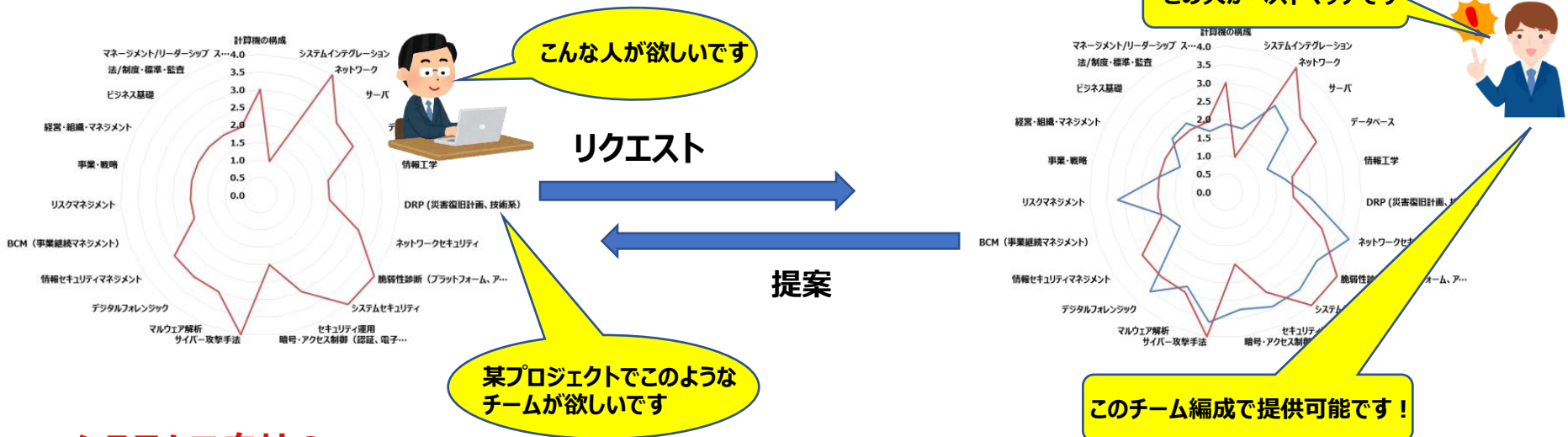
比較した業務やスキルのチャート



JTAGでは教育事業者との連携を進めており、セレクトしたサンプルプロフィールと、本人の診断結果のギャップに対して、ピンポイントでより効率的な、また効果的な推奨研修を提示する機能を準備していく予定です。

派遣や業務委託、受託時の利用可能性

人材採用活動時にはもちろんですが、派遣社員の選定やプロジェクトの業務委託受託時の双方のミスマッチを防ぐ参考情報として活用が期待されます。



***システムで自社の業務定義とスキルバランスの設定ができます (100個まで)**

メニュー

- 企業情報
- 部門管理
- 診断対象業務管理
- ☰ ユーザ管理

診断対象業務作成

診断対象業務情報

大分類 ● ● ● システムサービス

小分類 ● ● ● セキュリティ製品設計、運用

配点情報

項目名	点数	重要性
計算機の構成	1.3	<input type="checkbox"/>
システムインテグレーション	1.5	<input type="checkbox"/>
ネットワーク	2.6	<input checked="" type="checkbox"/>
サーバ	2	<input checked="" type="checkbox"/>

■個別に詳細説明をご希望の場合、
ご遠慮なく御連絡ください。
出来る限り対応させて頂きます。

<お問合せ先>

一般財団法人

日本サイバーセキュリティ人材キャリア支援協会

Japan Trusted Alliance Group for cybersecurity (JTAG)

事務局 (ラック内)

info@j-tag.or.jp

<https://www.j-tag.or.jp/>